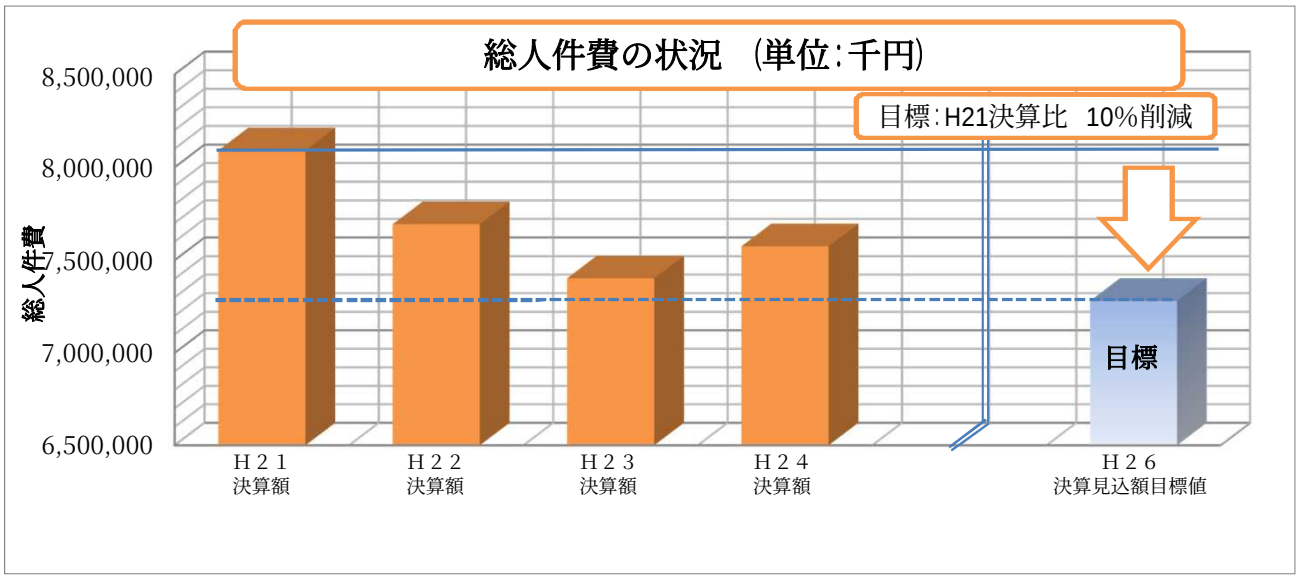
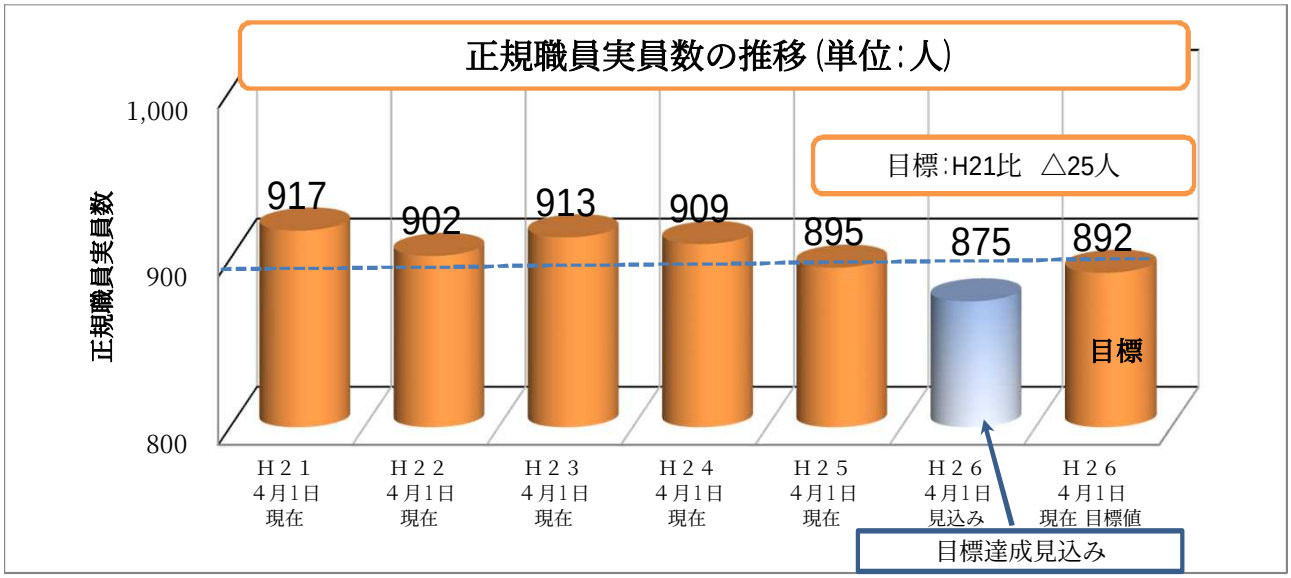
総人件費の削減と職員数の適正化の取組

※新発田市行政改革推進計画抜粋

(1) 総人件費の削減（目標値と推移）

指標項目	H21 決算額	H22 決算額	H23 決算額	H24 決算額		目標値 H26 決算見込額
①総人件費（千円）	8,090,266	7,693,297	7,402,341	7,574,507		7,281,239
(H21決算額に対する削減率)		(4.9%)	(8.5%)	(6.4%)		(10%)
②職員給与費（千円）	5,094,795	4,854,329	4,779,745	4,719,070		4,523,307
(H21決算額に対する削減率)		(4.7%)	(6.2%)	(7.4%)		(11.2%)

目標値の設定方針：平成26年度決算見込み額において、平成21年度決算額に対して10%以上の削減を達成する。

指標項目	H21 4月1日 現在	H22 4月1日 現在	H23 4月1日 現在	H24 4月1日 現在	H25 4月1日 現在	H26 4月1日 見込み		目標値 H26 4月1日 現在
③職員条例定数(人)	989	989	989	989	990	990		990
④正規職員実員数(人)	917	902	913	909	895	875		892
(H21に対する削減数)		(15)	(4)	(8)	(22)	(42)		(25)

目標値の設定方針：行政評価の活用による業務の見直しや、退職職員と採用職員のバランスを考慮し、少数精鋭主義に基づいた定員管理を進め、総人件費の削減に取り組む。